

《解答》

① 古文

問1 たとい

問2 エ

問3 千里の馬

問4 イ

② 論説文

問1 言って

問2 エ

問3 ア

問4 副作用

問5 ウ

③ 小説

問1 ア

問2 ウ

問3 ㉧個性や魅力がまった自分にしかつけない味のケーキ。(26字)

問4 エ

問5 エ

問6 イ

④ 論説文

問1 a みたく(㉠)

b 均整

c そぼく

d 根底

問2 ウ

問3 ㉡美しさとは飾るものと考え、過剰なまでに装飾を競う傾向。(27字)

問4 ア

問5 ウ

問6 イ

⑤ 作文

(省略)

《解説》

① 古文

問1 古文における語頭以外の「はひふへほ」は、現代仮名遣いで「わいいうえお」となる(助詞の「は」「へ」は除く)。

問2 傍線部直後に、帝の考えが述べられている。

問3 「身の用ならぬ物」は「必要のないもの」という意味である。第一段落において帝が「必要のないもの」と判断したものは何か考える。

問4 第二段落に注目する。注釈を参考にしながら、内容を正確に読み取る。

② 論説文

問1 「おっしゃる」は「言う」の尊敬語である。

問2 傍線部を含む池谷さんの発言内容を正確に読み取る。

問3 イは「それぞれの知識を補う」、ウは「一方的に説明」、エは「自己の経験に基づいて深く議論し合う」などがそれぞれ問題に合わない。

問4 最終段落に注目する。「人の役に立つ」ことが「副作用のない」動機付けであると述べられている。よって、お小遣いをあげることは「副作用のある」動機付けだと判断する。

問5 それぞれの文章の要旨を正確につかむことが求められる。

③ 小説

問1 「空元気」は「元気そうに見せかけること」などの意味で用いられる。

問2 傍線部を含む文に「未来の言葉に」とあるため、直前の未来の発言に注目する。

問3 傍線部後の未来の発言を中心に読み取る。「誰のものでもない、私らしい、私にしかつくれない味」などの部分に、未来の理想があらわれている。

問4 傍線部前の未来の発言や、傍線部後の「魅力がない。個性がない。」という部分から判断できる。

問5 傍線部前の「本気で怒らせてしまった」「もう、取り返しがつかないのか」から判断する。

問6 ケーキづくりに関する、二人の考え方の違いを読み取る。

4 論説文

問1 (省略)

問2 動詞の活用に関する問題である。動詞の後ろに「ない」をつけ加えて見分ける方法が一般的だろう。

問3 傍線部を含む文の直前の3文に注目する。

問4 「この」は指示語であるため、直前の段落の内容を正確につかむことが求められる。

また、傍線部直後の「その質素な美に親しんでいる」という部分からも判断できる。

問5 「大人の美」は「自然な美」「シンプルな美」「質素な美」などと同じような意味で用いられている。スケルトンや現代絵画、水墨画はこの例である。十二単は対照的に「デコレーション豊かな美」の例として挙げられている。

問6 最終段落と、その前の段落を中心に考える。

5 作文

(省略)